

「タイムマシン」ができれば生き方はどう変わる？

- ▶ 学習雑誌で漫画「ドラえもん」の連載が始まったのは55年前。一番初めに登場した道具は「タイムマシン」だった。
- ▶ 人間は時間の中を生きている。言い方を変えると、私たちは常に時間に支配されている。過去に起こったことは変えられないし、未来に起こることは予測できないのだから。
- ▶ この時空を旅できる道具があったら、人々の生き方はどう変わるか。
- ▶ タイムマシンで過去を変えようとしても、その後の時間の流れに矛盾が生じてくる。未来を見て違う選択をしたつもりが、なぜか同じ結果が生じてしまうことがあるように、場合によってはより悪い結果になることさえある。
- ▶ きっとそれは、万能のツールとしてのタイムマシンに対して、それを使う側の人間が万能ではないことに起因しているのではないか。結局人間は、すべての事象をコントロールし、現実を変えることなどできない。
- ▶ タイムマシンを使う時間旅行は、必ず帰ってくるものであるように、最後は私たちを現実に戻してくれる。
- ▶ 漫画の中で時間旅行を体験した私たちは、過去をコントロールすることの難しさを学ぶ。
- ▶ 結局は過去も未来も簡単には変えられず、「今を生きることの大切さを知る」のだと思う。

「ドラえもんで哲学する」小川仁志著より一部引用